

2. 平成16年春の叙勲

藤原光里氏(元岡山県婦人防火クラブ連絡協議会会長)が旭日双光章を受章

平成16年春の叙勲において、元岡山県婦人防火クラブ連絡協議会会長藤原光里氏が、旭日双光章を受賞されました。藤原氏は、永年にわたり、婦人防火クラブ連絡協議会会長として、その拡大、発展に大変なご苦勞とご活躍が認められ、この度受賞の栄に輝いたものです。

1970年、岡山市初の自主防災組織・宮浦婦人消防隊設立に尽力し、1980年の県婦人防火クラブ連絡協議会発足から20年以上会長を務め、地域の防火活動や防災意識の向上に取り組みました。

藤原氏は「助けてもらうより助けてあげられる人に～を信条に活動してきた。今後も元気である限り、地域のお役に立ちたい」と語り、「阪神大震災直後にボランティアを募ったところ、一晩で30名の会員が手を挙げてくれた。協議会の素晴らしさを感じた」と仲間に恵まれた事を感謝しておりました。

消防関係伝達式は、平成16年5月10日(月)港区虎ノ門のニッショーホールで午前10時30分から行われ、林消防庁長官からはれて叙勲の伝達受けられました。

伝達式終了後は、バスで皇居に向かい、皇居において厳肅の内に天皇・皇后両陛下に拝謁し、無事終了いたしました。

ここに、藤原氏の受賞にあらためて敬意を表し、今後、益々のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。

